

2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月13日

上場会社名 丸尾カルシウム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4102 URL <http://www.maruo-cal.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸尾治男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 今井一史 TEL 078-942-2112
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	11,869	△7.1	114	△77.7	279	△57.0	117	△71.0
2019年3月期	12,771	6.1	514	1.8	650	5.9	404	5.4

(注) 包括利益 2020年3月期 323百万円 (△28.9%) 2019年3月期 455百万円 (△2.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	51.61	49.29	1.4	1.9	1.0
2019年3月期	180.53	170.91	5.0	4.5	4.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	15,458	8,940	55.1	3,777.36
2019年3月期	14,683	8,758	56.6	3,689.48

(参考) 自己資本 2020年3月期 8,516百万円 2019年3月期 8,308百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,379	△1,200	901	2,694
2019年3月期	976	△726	△277	1,623

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	67	16.6	0.8
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	67	58.1	0.8
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00	—	—	—

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの影響により、現時点では合理的に算定することが困難であることから未定といたします。なお、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	2,355,200株	2019年3月期	2,355,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期	100,529株	2019年3月期	103,329株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	2,270,825株	2019年3月期	2,240,486株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルスの影響により、現時点では合理的に算定することが困難であることから未定といたします。なお、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(5) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
〔生産、受注及び販売の状況〕	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済については、米中貿易摩擦の長期化を背景に、製造業を中心に減速傾向に推移してきた中で、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け経済活動は大きく制限され景気が急速に悪化しております。

日本経済については、外需が低迷するも内需が牽引し雇用・所得環境に改善傾向がみられていましたが、自然災害や消費増税後における消費マインドの悪化、加えて新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け厳しい状況になっております。

このような経済情勢下、当社グループにおきましては、中国での商品販売や電子部材向けが低調に推移したことなどにより売上高につきましては118億69百万円（前年同期比9億1百万円、7.1%減）となりました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け中国への輸出などに影響が生じています。損益面につきましては、減収に加え、設備投資による償却負担の増加、運送費の増加などにより営業利益は1億14百万円（前年同期比3億99百万円、77.7%減）、経常利益は、為替差損が発生したものの受取保険金などにより2億79百万円（前年同期比3億70百万円、57.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、新型コロナウイルス感染拡大を懸念した株式市場混乱による株価下落の影響を受け投資有価証券評価損が発生したことなどにより1億17百万円（前年同期比2億87百万円、71.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億75百万円増加し154億58百万円となりました。これは主に現金及び預金が12億79百万円、投資有価証券が4億2百万円増加し、受取手形及び売掛金が8億68百万円、有形固定資産48百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5億92百万円増加し65億17百万円となりました。これは主に長期借入金が13億29百万円増加し、短期借入金が2億55百万円、支払手形及び買掛金が1億87百万円、未払金が2億34百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては前連結会計年度末に比べ1億82百万円増加し89億40百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ10億71百万円増加し26億94百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は13億79百万円で、これは主に税金等調整前当期純利益1億88百万円、減価償却費7億27百万円、売上債権の減少8億59百万円などによる資金増加に対して、棚卸資産の増加1億14百万円、仕入債務の減少1億49百万円、未払金の減少1億7百万円などによる資金減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は12億円で、これは主に定期預金の預入による支出2億77百万円、有形固定資産の取得8億98百万円、投資有価証券の取得1億56百万円などの支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は9億1百万円で、これは主に長期借入金16億50百万円の収入に対して、長期借入金の返済5億75百万円、配当金の支払68百万円、自己株式の取得96百万円などの支出によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率(%)	50.8	53.7	55.7	56.6	55.1
時価ベースの自己資本比率(%)	19.7	28.0	27.0	23.1	22.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.9	1.4	2.7	1.5	1.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	84.6	131.1	73.2	147.4	264.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主の皆様方への適正な利益還元を重視し、安定的な配当を継続することを基本としております。内部留保金につきましては、長期的展望に立った企業基盤強化のため、研究開発投資及び効率化、省力化、環境保全のための設備投資等に活用致します。

また、2020年3月期の配当につきましては、1株当たり30円の期末配当を予定しております。

(5) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの影響が拡大しており、世界経済も先行きが不透明な状況が続いております。このような状況から、次期の業績予想は現時点では合理的に算定することが困難であると判断し未定といたします。なお、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,782,171	3,061,484
受取手形及び売掛金	4,981,430	4,112,963
商品及び製品	436,311	498,196
仕掛品	94,403	104,892
原材料及び貯蔵品	297,601	338,303
その他	100,362	102,374
貸倒引当金	△2,410	△2,076
流動資産合計	7,689,870	8,216,138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,303,441	1,330,427
機械装置及び運搬具(純額)	1,523,735	1,516,051
土地及び鉱山用地	598,510	598,510
リース資産(純額)	1,682	578
建設仮勘定	92,996	38,060
その他(純額)	69,434	57,200
有形固定資産合計	3,589,801	3,540,828
無形固定資産		
鉱業権	31,936	31,936
その他	6,707	3,369
無形固定資産合計	38,644	35,305
投資その他の資産		
投資有価証券	2,929,916	3,332,335
長期貸付金	195	65
繰延税金資産	19,656	20,391
投資不動産(純額)	240,510	238,666
その他	177,896	77,862
貸倒引当金	△3,365	△3,365
投資その他の資産合計	3,364,810	3,665,955
固定資産合計	6,993,256	7,242,089
資産合計	14,683,126	15,458,228

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,078,602	1,891,039
短期借入金	572,841	316,894
1年内償還予定の社債	500,000	—
リース債務	1,182	566
未払金	645,262	410,819
未払法人税等	81,839	14,494
賞与引当金	180,410	167,130
役員賞与引当金	17,175	—
その他	162,210	116,223
流動負債合計	4,239,524	2,917,168
固定負債		
社債	—	500,000
長期借入金	348,477	1,677,738
リース債務	649	82
繰延税金負債	425,488	552,405
退職給付に係る負債	693,134	734,433
その他	217,813	135,465
固定負債合計	1,685,562	3,600,125
負債合計	5,925,086	6,517,293
純資産の部		
株主資本		
資本金	876,552	876,552
資本剰余金	453,340	445,046
利益剰余金	5,484,205	5,533,802
自己株式	△107,239	△132,116
株主資本合計	6,706,858	6,723,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,588,959	1,800,318
為替換算調整勘定	12,415	△6,895
その他の包括利益累計額合計	1,601,374	1,793,422
新株予約権	87,085	53,001
非支配株主持分	362,722	371,226
純資産合計	8,758,040	8,940,934
負債純資産合計	14,683,126	15,458,228

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	12,771,420	11,869,711
売上原価	10,270,818	9,753,718
売上総利益	2,500,601	2,115,992
販売費及び一般管理費	1,986,560	2,001,561
営業利益	514,040	114,430
営業外収益		
受取利息	2,260	3,463
受取配当金	51,528	52,804
受取保険金	—	51,554
不動産賃貸料	63,775	64,904
助成金収入	4,273	4,369
為替差益	13,154	—
その他	13,614	10,124
営業外収益合計	148,607	187,220
営業外費用		
支払利息	6,578	5,215
為替差損	—	3,304
社債発行費	—	8,289
支払保証料	2,374	2,216
減価償却費	1,930	1,844
その他	1,683	1,491
営業外費用合計	12,567	22,361
経常利益	650,080	279,289
特別利益		
固定資産売却益	1,247	3,113
特別利益合計	1,247	3,113
特別損失		
固定資産処分損	41,472	14,429
投資有価証券評価損	—	79,581
特別損失合計	41,472	94,010
税金等調整前当期純利益	609,856	188,392
法人税、住民税及び事業税	185,951	39,394
法人税等調整額	△5,533	11,730
法人税等合計	180,418	51,124
当期純利益	429,437	137,268
非支配株主に帰属する当期純利益	24,959	20,073
親会社株主に帰属する当期純利益	404,477	117,194

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	429,437	137,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78,133	211,352
為替換算調整勘定	△52,275	△24,947
その他の包括利益合計	25,857	186,404
包括利益	455,295	323,673
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	442,164	309,241
非支配株主に係る包括利益	13,130	14,431

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	871,500	435,622	5,146,174	△131,940	6,321,356
当期変動額					
新株予約権の行使	5,052	5,052			10,104
剰余金の配当			△66,446		△66,446
親会社株主に帰属する当期純利益			404,477		404,477
自己株式の取得					—
自己株式の処分		12,665		24,700	37,366
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	5,052	17,717	338,031	24,700	385,501
当期末残高	876,552	453,340	5,484,205	△107,239	6,706,858

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	1,510,821	52,866	1,563,687	97,176	350,442	8,332,662
当期変動額						
新株予約権の行使						10,104
剰余金の配当						△66,446
親会社株主に帰属する当期純利益						404,477
自己株式の取得						—
自己株式の処分						37,366
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	78,138	△40,451	37,686	△10,090	12,280	39,876
当期変動額合計	78,138	△40,451	37,686	△10,090	12,280	425,378
当期末残高	1,588,959	12,415	1,601,374	87,085	362,722	8,758,040

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	876,552	453,340	5,484,205	△107,239	6,706,858
当期変動額					
新株予約権の行使		△16,721		50,854	34,132
剰余金の配当			△67,597		△67,597
親会社株主に帰属する当期純利益			117,194		117,194
自己株式の取得				△96,903	△96,903
自己株式の処分		8,428		21,172	29,600
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△8,293	49,596	△24,876	16,426
当期末残高	876,552	445,046	5,533,802	△132,116	6,723,284

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	1,588,959	12,415	1,601,374	87,085	362,722	8,758,040
当期変動額						
新株予約権の行使						34,132
剰余金の配当						△67,597
親会社株主に帰属する当期純利益						117,194
自己株式の取得						△96,903
自己株式の処分						29,600
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	211,358	△19,310	192,047	△34,083	8,503	166,467
当期変動額合計	211,358	△19,310	192,047	△34,083	8,503	182,894
当期末残高	1,800,318	△6,895	1,793,422	53,001	371,226	8,940,934

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	609,856	188,392
減価償却費	630,995	727,736
株式報酬費用	28,024	31,541
固定資産処分損益(△は益)	41,472	14,429
貸倒引当金の増減額(△は減少)	140	△333
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,490	△13,280
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15	△17,175
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	29,367	41,299
受取利息及び受取配当金	△53,789	△56,268
支払利息	6,578	5,215
投資有価証券評価損益(△は益)	—	79,581
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,247	△3,113
売上債権の増減額(△は増加)	△381,389	859,904
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,031	△114,183
仕入債務の増減額(△は減少)	97,809	△149,344
未払金の増減額(△は減少)	54,198	△107,524
未払消費税等の増減額(△は減少)	△7,308	△2,487
その他	78,235	△6,668
小計	1,122,407	1,477,721
利息及び配当金の受取額	53,789	56,268
利息の支払額	△6,624	△5,453
法人税等の支払額	△192,910	△148,721
営業活動によるキャッシュ・フロー	976,661	1,379,814
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△52,438	△277,207
定期預金の払戻による収入	16,691	64,789
有形固定資産の取得による支出	△636,483	△898,970
有形固定資産の売却による収入	1,247	3,440
無形固定資産の取得による支出	△2,895	—
投資有価証券の取得による支出	△2,530	△156,216
投資有価証券の売却による収入	1	—
貸付金の回収による収入	515	290
保険積立金の払戻による収入	—	93,679
その他	△51,040	△30,158
投資活動によるキャッシュ・フロー	△726,933	△1,200,352

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△74,135	△411
長期借入れによる収入	500,000	1,650,000
長期借入金の返済による支出	△635,104	△575,735
社債の発行による収入	—	500,000
社債の償還による支出	—	△500,000
リース債務の返済による支出	△1,485	△1,182
自己株式の取得による支出	—	△96,903
配当金の支払額	△66,334	△68,665
非支配株主への配当金の支払額	△850	△5,927
その他	13	49
財務活動によるキャッシュ・フロー	△277,896	901,223
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,748	△9,625
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△35,918	1,071,059
現金及び現金同等物の期首残高	1,659,676	1,623,758
現金及び現金同等物の期末残高	1,623,758	2,694,818

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 3社

連結子会社名 九州カルシウム㈱
丸尾(上海)貿易有限公司
東莞立丸奈米科技有限公司

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用していない関連会社(オーエスシー・ジャパン㈱)は、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち丸尾(上海)貿易有限公司及び東莞立丸奈米科技有限公司の決算日は、12月31日であります。

連結財務諸表の作成に当たっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、1月1日から連結決算日3月31日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

時価のないもの

移動平均法による原価法

②デリバティブ

時価法

③たな卸資産

製品・仕掛品

売価還元法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しております。)

商品・原材料

総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しております。)

貯蔵品

最終仕入原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）及び投資その他の資産（投資不動産）

当社及び国内連結子会社は定率法を、また、在外連結子会社は当該国の会計基準の規定に基づく定額法を採用しております。

ただし、当社及び国内連結子会社は1998年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法、鉱山用土地については生産高比例法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

- ・建物及び構築物 5～50年
- ・機械装置及び運搬具 2～10年

②無形固定資産（リース資産を除く）

鉱業権については生産高比例法

ソフトウェアについては、自社における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

③リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

(3) 繰延資産の処理方法

社債発行費

支出時に全額費用として処理しております。

(4) 重要な引当金の計上基準

①貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に充てるため、当連結会計年度に負担する支給見込額を計上しております。

③役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与に充てるため、当連結会計年度に負担する支給見込額を計上しております。

(5) 退職給付に係る会計処理の方法

当社及び国内連結子会社は、退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲に関する事項

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(7) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当社グループは、炭酸カルシウムの製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	化合炭酸カルシウム	重質炭酸カルシウム	その他	合計
外部顧客への売上高	5,350,731	3,373,755	4,046,934	12,771,420

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	中国	アジア オセアニア (中国を除く)	米州	欧州	アフリカ	合計
9,764,558	1,782,833	910,246	260,126	29,070	24,584	12,771,420

(注) 売上高は納入先の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	化合炭酸カルシウム	重質炭酸カルシウム	その他	合計
外部顧客への売上高	4,974,176	3,425,491	3,470,042	11,869,711

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	中国	アジア オセアニア (中国を除く)	米州	欧州	アフリカ	合計
9,687,206	1,108,743	823,464	201,263	28,462	20,570	11,869,711

(注) 売上高は納入先の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

- c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報
該当事項はありません。
- d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報
該当事項はありません。
- e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	3,689.48円	3,777.36円
1株当たり当期純利益金額	180.53円	51.61円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	170.91円	49.29円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	404,477	117,194
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	404,477	117,194
期中平均株式数(千株)	2,240	2,270
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	126	106
(うち新株予約権(千株))	(126)	(106)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

〔生産、受注及び販売の状況〕

①生産実績

当連結会計年度におけるグループ生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	前年同期比 (%)
化合炭酸カルシウム (百万円)	4,836	94.3
重質炭酸カルシウム (百万円)	982	100.4
その他 (百万円)	6	101.4
合計 (百万円)	5,824	95.2

(注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

製品について見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

③販売実績

当連結会計年度における販売実績をグループ内での製造品、グループ外からの購入品の別及び品目別に示すと、次のとおりであります。

品目		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	前年同期比 (%)
グループ内製造品	化合炭酸カルシウム (百万円)	4,794	92.9
	重質炭酸カルシウム (百万円)	982	100.3
	その他 (百万円)	6	101.4
	小計 (百万円)	5,783	94.1
グループ外購入品	化合炭酸カルシウム (百万円)	179	95.7
	重質炭酸カルシウム (百万円)	2,443	102.0
	その他 (百万円)	3,463	85.7
	小計 (百万円)	6,086	91.9
合計 (百万円)		11,869	92.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当連結会計年度における販売実績を用途別に示すと、次のとおりであります。

用途	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	前年同期比 (%)
合成樹脂 (百万円)	5,229	94.5
塗料 (百万円)	2,966	90.4
輸出 (百万円)	1,177	86.6
食品・飼料 (百万円)	771	101.0
ゴム (百万円)	705	95.2
その他 (百万円)	1,019	93.3
合計 (百万円)	11,869	92.9

(注) 1. 最近2連結会計年度における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合については、当該割合が10%以上の相手先がないため記載を省略しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。